

# どうなん だより

平成27年 早春号

〈編集発行〉

渡島農業改良普及センター

檜山農業改良普及センター（編集事務局）

J A新はこだて農業生産法人ネットワーク

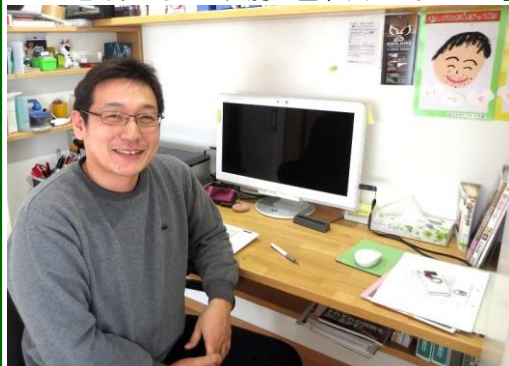


## (有) 高橋 畜産

～地域ブランド豚「若松ポークマン」の生産を担う1戸法人～

### 地域を担う 農業生産法人の横顔

所在地：せたな町  
代表者：高橋 洋平  
構成員：2名  
雇用：常時雇用5名  
設立：平成14年5月  
事業内容：養豚



美味しい豚肉として地元で人気の「若松ポークマン」

経営体質の強化と、対外的な信用度を高めるため、法人化に踏み切った。平成17年に父・貞光さんから経営を引き継いだ現代表の洋平さんは、「地元から誇りに思ってもらえるような豚肉、農場をつくる」を経営理念とし、安全で高品質な豚肉生産に力を注ぐ。地域に供給するこだわりの良質堆肥も、利用者から高く評価されている。若松地区青年部長を務め、若手のリーダー的存在として、地域からの信頼は厚い。

#### 法人経営の メリット

経営移譲がスムーズにできます。私の場合は登記変更のみで、贈与税や面倒な手続きが不要でした。決算月も自由に決められるので、12月などお金の出入りが激しい月をはずすことができ、便利でした。

#### 法人運営の ポイント

税理士さんを活用すること。節税や資金の調達などのいろいろな情報を持っていますし、財務状況の見方など、とても勉強になります。

#### これから法人化を 目指す農業者へ一言

私は就農した2年後に代表になりましたが、JAや税理士さんに会計の仕方や決算書の見方などいろいろ教わりました。後継者を育成するという面でも、法人化はプラスになると思います。

### トピックス

#### 道南地区農業法人セミナー開催

平成27年1月27日、「平成26年度道南地区農業法人セミナー」が北斗市で開催され、農家・関係機関等約60名が参加しました。講師には、栗山町の協業法人(株)きなうすファーム 篠田 勝代表と、北海道農業会議 佐藤匡紀業務次長を迎え、協業法人設立の体験談や、制度・要件等について、貴重なお話を聞くことができました。

法人セミナーも今回で5年目の開催となりますが、参加者からは継続開催を望む声が多く寄せられており、法人化に関する勉強や情報収集の場として、地域に定着してきたものと思われます。



主催者を代表し、法人ネットワーク石本頭生会長より開会挨拶

■集落営農や農業生産法人等に関するお問い合わせは・・・

新函館農業協同組合 農業振興部 営農課 0138-77-5557（JA新はこだて農業生産法人ネットワーク事務局）

〈渡島管内の方〉

渡島総合振興局 農務課 農業経営係 0138-47-9492  
または、最寄りの普及センターまで

〈檜山管内の方〉

檜山振興局 農務課 農業経営係 0139-52-6573  
または、最寄りの普及センターまで

■本号の記事に関するお問い合わせは・・・ 檜山農業改良普及センター 0139-53-6141（担当：竹内）